

関係者で情報を共有してください

世田谷区介護保険FAX情報便

第264号(令和5年9月25日)

発行 世田谷区高齢福祉部介護保険課

電話 03-5432-2298

ファクシミリ 03-5432-3059

☆ここに掲載した情報の詳細は、発行日の翌日以降、
「世田谷区公式ホームページ」でご覧いただけます。

※「世田谷区介護保険FAX情報便」は、介護保険関連の情報を事業者等へお知らせするものです。
区ホームページにFAX情報便を掲載しています。ホームページに掲載のFAX情報便(PDFファイル)にはURLにリンクを設定していますのでご活用ください。
トップページの上部にある検索バーに掲載記事の区 HP 番号を入力して検索すると、該当ページを直接ご覧になれます。
(「15548」と入力すると、世田谷区介護保険FAX情報便のページに移動します。)

区 HP 🔍 15548

検索

1 世田谷区からの事務連絡

(1)介護予防・日常生活支援総合事業の「電子申請届出システム」による受付開始について

令和5年10月1日より、世田谷区の総合事業の指定申請・変更・加算届出等については、厚生労働省が構築した「電子申請届出システム」により受け付けます。

システムの利用開始にあたっては、デジタル庁所管の「GビズID(法人・個人事業主向け共通認証システム)」のうち、「g BizIDプライム」の取得が必要となります。アカウントの作成には2週間程度を要するとのことですので、まだ当該IDを取得していない事業者(法人)は、デジタル庁のホームページを確認の上、余裕を持って手続きを行ってください。

ただし、総合事業の介護職員処遇改善等計画書・実績報告書の単独の提出については、従来どおり、東京共同運営電子申請・届出サービス、郵送により行ってください。

○厚生労働省「電子申請届出システム」 <https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/shinsei/>

○デジタル庁「GビズID」 <https://gbiz-id.go.jp/top/>

【お問合せ】

○システム概要に関して

厚生労働省老健局高齢者支援課 電話:03-3595-2888

○GビズIDに関して

デジタル庁 GビズIDヘルプデスク 電話:0570-023-797

メールでもお問合せ可能です。(下記URL参照)

<https://gbiz-id.go.jp/top/contact/contact.html>

○各種の申請・届出に関して

世田谷区介護保険課 事業者支援担当 電話:03-5432-2884

(2)社会的検査における抗原定性検査キット(施設備え置き用)の申込上限数の引き上げについて

社会的検査は先日(令和5年9月13日付通知)にてご案内したとおり、令和5年10月以降、随時検査(PCR検査)を休止することといたしました。

これに伴い、引き続き実施する抗原定性検査をより効果的に活用いただく目的から、抗原定性検査キットの2回使用(検査→翌日以降再検査)を可能とするため、10月以降の申し込み上限数を「(職員数+利用者数)×2-施設在庫数」に引き上げますので、検査キットの使用期限に注意しつつ、必要に応じて適切な数量をお申し込みください。

※抗原定性検査キットを2回使用する場合、海外の研究等では1回目から一定時間(1~2日程度)を空けて2回目を実施することが望ましいという報告があります。

申込方法は、令和5年9月13日付通知「令和5年度下半期(10月~3月)における社会的検査体制について」をご覧ください。

【お問合せ】保健医療福祉推進課 検査担当 電話:5432-2941

※お問合せ先への連絡は、土・日・祝日を除く午前9:00~午後5:00の間でお願いします。

区 HP 🔍 188032

検索

(3) 電話番号のかけ間違いにご注意ください

事業所からの間違い電話に困っているという相談が複数きております。電話をかける際には短縮ダイヤルを利用するなど、間違いの無いようお願いいたします。

また、各保健福祉課へ電話をかける際には、改めて下記番号をご確認ください。

世田谷総合支所 保健福祉課 電話:5432-2850
北沢総合支所 保健福祉課 電話:6804-8701
玉川総合支所 保健福祉課 電話:3702-1894
砧総合支所 保健福祉課 電話:3482-8193
烏山総合支所 保健福祉課 電話:3326-6136

(4) 東京都の介護人材対策関連事業(令和5年度「代替職員の確保による現任介護職員等の研修支援事業」)について

都では、介護職員が研修等に参加しやすい環境づくりを行うことを支援しています。

都内の介護事業所で働く介護職員が研修を受講する間の人員体制確保のため、都が委託した人材派遣会社から代替職員を派遣します。派遣料は都が全額負担します。詳細については、ホームページをご参照ください。

<東京都の委託を受けた人材派遣会社(株式会社メディカル・コンシェルジュ)ホームページ>

<https://www.concier.net/ex/recruit/client-tokyo-training/>

(5) 業務継続計画(BCP)の策定の義務化について【全介護サービス事業者対象】

業務継続計画(感染症又は非常災害の発生時において、利用者等に対するサービスの提供を継続的に実施すること及び非常時の体制において早期に業務を再開することを目的とする計画)の策定が令和6年4月1日から義務化されます。下記の厚生労働省ホームページを参考にし、計画を策定してください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/douga_00002.html

【お問合せ】介護保険課 事業者指定・指導担当 電話:5432-2294

区 HP Q 190569

検索

2 研修・講演会等のご案内

(1) 区西南部地域リハビリテーション支援センター研修(東京都委託事業)【zoomを使用したオンライン開催】

「食べる喜びを支える 摂食嚥下治療と栄養マネジメントの実際」

日 時:令和5年10月20日(金)午後6:30~午後8:00(受付開始:午後6:00)

対 象:世田谷区で働く、医療介護保健福祉関係の皆さま

申込期限:令和5年10月15日(日)

詳しくは区西南部地域リハビリテーション支援センターのホームページをご覧ください。

<区西南部地域リハビリテーション支援センターホームページ> <http://www.cbr-hatsudai.com/>

【お問合せ】区西南部地域リハビリテーション支援センター世田谷事務局

電話:5429-2292(在宅総合ケアセンター成城) 朝倉・佐藤

【担当所管】保健医療福祉推進課 事業担当 電話:5432-2649

(2) いまどきの若手社員に求められるコミュニケーションとは?【オンライン開催】

日 時:令和5年10月20日(金) 午後2:00~午後3:30

講 師:川和田 康仁氏(2級キャリア・コンサルティング技能士)

対 象:事業主、人事・労務担当者、関心のある方

内 容:Z世代と呼ばれる世代が社会進出するようになって数年が経ち、社内に占める割合も増えてきました。

若者の定着、育成の実現には、特徴や傾向を捉えた上で取り組むことが重要になります。コミュニケーションの精度を上げ相互理解を深めていきましょう。

申 込:専用予約サイト(<https://reserva.be/sanchaoshigotocafe>)よりお申し込みください。お申し込みいただきましたら開催日3日前に視聴用 URL を送ります。

【お問合せ】三茶おしごとカフェ(世田谷区産業振興公社) 電話:3411-6604

(三茶おしごとカフェ <https://www.setagaya-icl.or.jp/oshigotocafe/top.html>)

【担当所管】工業・ものづくり・雇用促進課 電話:3411-6662

(3) 認知症の方を介護している家族の方を対象とした「家族介護者のためのストレスケア講座」を開催します

介護者自身が心身ともに元気に介護をするための講座です。介護者の抱えるストレスや実際のケアに役立つ知識、介護者自身のリラックス方法などを、講義と実践を交えて学びます。また、介護者同士で思いを共有しながら参加できます。認知症の方を介護しているご家族のよりよい介護のために、ご案内をお願いいたします。

日時: 11月2・9・16・30日、12月7・14日いずれも(木)全6回 午前10:00～午前11:30

会場: 保健医療福祉総合プラザ(松原6-37-10)

内容: 薬に関する相談先や食事の工夫、介護生活のコツ、介護家族の心の理解とストレスケア、心安らく手法など

対象: 区内にお住まいで、認知症の方を介護している家族の方(連続参加がおおむね可能な方)

定員: 先着20名

申込方法: 10月27日(金)まで、世田谷区認知症在宅生活サポートセンター(電話: 6379-4315

FAX: 6379-4316)へお申し込みください。

【担当所管】介護予防・地域支援課 認知症在宅生活サポート担当 電話: 5432-2954

区 HP Q 191050

検索

(4) ガヤガヤ会議～世田谷で人生会議についてガヤガヤ話そう！～

医療や介護を受けながら住み慣れた自宅で生活をする「在宅療養」を紹介し、もしもの時に自分が受けたい治療やケアを信頼できる人と話し合う「ACP: 人生会議」について、基本的な解説から、事業所を超えて実践、継続のための仲間づくりを目指します。人生会議の重要性は理解しているが、職種や事業所を超えての連携に心理的なハードルを感じているみなさん、ぜひご参加ください。

日時: 令和5年11月9日(木) 午後6:30～午後9:00

会場: 梅丘パークホール(松原6-4-1)

講師: 五味 一英 氏(桜新町アーバンクリニック在宅医療部 診療部長)ほか

定員: 先着60名

内容: 在宅療養・ACP ガイドブックの基礎解説、実践に向けたワーク、ワールドカフェ形式での意見交換等

対象: 世田谷区で働く介護、医療、保健、福祉 全ての専門職

参加料: 無料

申込締切: 令和5年10月26日(木)

申込方法: ①申込フォーム(<https://forms.gle/z4qPd2tShjyA64NcA>)にてお申し込みください。

②または、メール(info.setagaya-pj@mediva.co.jp)に「ACP 講習会参加希望」と書いてお送りください。

申込フォームをお送りします。

※当事業は世田谷区在宅医療・介護連携推進事業の委託事業者(株)メディヴァが運営しています。

【お問合せ】株式会社メディヴァ 電話: 070-5556-8250 (担当: 村上・神野・樋口)

【担当所管】保健医療福祉推進課 事業担当 電話: 5432-2649

(5) 令和5年度感染症対策セミナーの開催のお知らせ (受講料: 無料)

冬に流行する感染性胃腸炎やインフルエンザ、新型コロナの正しい知識や予防方法に関して研修を行います。嘔吐物の処理や廃棄方法は演習を実施予定です。

日時: 令和5年11月14日(火) 午後2:00～午後4:30

会場: 梅丘パークホール(松原6-4-1)

内容: 感染症の基礎知識と予防方法、食中毒の予防方法、実演(嘔吐物の正しい処理と廃棄)

対象: 社会福祉施設の管理者、従事者(職種不問)

定員: 先着順70名

申込期限: 令和5年10月31日(火) (定員になり次第、受付を終了させていただきます。)

申込方法: 下記 URL より電子申請にてお申し込みください。

(<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1694392759401>)

【お問合せ】世田谷保健所 感染症対策課 電話: 5432-2441

(6)要介護認定調査員研修(現任)

日 時:令和5年11月15日(水) 午後1:30~午後5:00

会 場:砧区民会館集会室(成城6-2-1)

対 象:現在、世田谷区の認定調査に従事している方

募集人数:100名程度 ※応募者多数の場合は1事業所につき1名の参加とさせていただきます。

申込期間:令和5年10月10日(火)~10月25日(水) 午後5:00まで

申 込:区のホームページから「申込書」をダウンロードしてください。

※申込書のダウンロードは令和5年10月10日(火)からできます。

詳細については、区のホームページをご覧ください。

【お問合せ】介護保険課 介護認定審査事務係 電話:5432-2912 FAX:5432-3059

区 HP 🔍 26713

検索

3 世田谷区福祉人材育成・研修センターからのご案内

(1)ケアマネジャー研修 実践力向上【現任】「事例演習」【動画・集合研修】

日 程:①動画研修 令和5年10月11日(水)午前10:00~11月13日(月)午後5:00<24時間視聴可>

②ライブ研修 令和5年11月24日(金) 12月20日(水) 午後2:00~午後5:00

講 師:新居 順子 氏(ほほえみの木々 主任介護支援専門員)

対 象:①介護支援専門員および地域包括支援センター職員

②世田谷区ケアマネジャー研修【新任】「事例演習」または「世田谷区ケアマネジメントの基礎知識」

(旧新任3)を受講済みの方

申込期限:令和5年10月2日(月)

(2)高齢・障害支援力向上 Sofuku 講座「失語症の理解とコミュニケーション方法」【集合研修】

日 時:令和5年10月16日(月)午後2:00~午後5:00

講 師:安保 直子 氏(世田谷区保健センター専門相談課 言語聴覚士)、失語症当事者、失語症会話パートナー

対 象:医療・福祉サービス事業所の介護職員等

申込期限:令和5年10月10日(火)

(3)認知症ケア研修 認知症の理解「若年性認知症の理解と支援」【動画研修】

視聴期間:令和5年10月18日(水)午前10:00~11月20日(月)午後5:00<24時間視聴可>

講 師:駒井 由起子 氏(東京都若年性認知症総合支援センター センター長)

対 象:医療・福祉サービス事業所の職員等

申込期限:令和5年10月12日(木)

(4)認知症の緩和ケア研修「日本版BPSDケアプログラム」(3日制)【後期】

日 程:1日目 令和5年10月23日(月)~11月24日(金) (eラーニングによる研修)

2日目 令和5年12月8日(金) (オンラインによる研修)

3日目 令和6年2月28日(水) (オンラインによる研修)

※認知症の緩和ケア研修を修了するためには、上記全日程の研修の受講が必要です。

受講方法:1日目 東京都が実施する日本版BPSD ケアプログラム研修(アドミニストレーター研修)を、上記日程の期間内にeラーニングで受講します。

2日目・3日目 上記日程の午前10:00~正午と午後2:00~午後4:00の2グループに分けて、2時間程度のオンラインによる研修を行います(時間の指定は原則できません)。

定 員:40名

対 象:①日本版BPSD ケアプログラムの利用を希望する世田谷区内の医療、介護サービス事業所又は地域包括支援センター等の職員

②全ての研修(3日制)に参加が可能な方

申込期限:令和5年10月19日(木)

(5)福祉職が学ぶリーダーシップ研修(全3回) 第3回「チームワークとリーダーシップ」【集合研修】

日 時:令和5年10月25日(水)午後2:00～午後4:00

講 師:諏訪 茂樹 氏(東京女子医科大学准教授、日本保健医療行動科学会会長)

対 象:医療・福祉サービス事業所の職員。リーダーとして指導を行う立場にある方、または今後指導を行う予定の方
申込期限:令和5年10月19日(木)

(6)サービス提供責任者研修【現任2】「サービス提供責任者に必要な医療知識と多職種連携」【集合研修】

日 時:令和5年10月27日(金)午後6:00～午後8:00

講 師:大原 昭江 氏(世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーションけやき 看護師)

対 象:訪問介護事業所のサービス提供責任者やサービス提供責任者を目指している方等
申込期限:令和5年10月10日(火)

(7)こころとからだの理解研修 第2回 ～高齢者の心理的特徴～ 【動画研修】

視聴期間:令和5年10月30日(月)午前10:00～11月29日(水)午後5:00<24時間視聴可>

講 師:杉山 美香 氏(東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム研究員)

対 象:医療・福祉サービス事業所の職員等

申込期限:令和5年10月24日(火)

そ の 他:第1回を受講していなくても、申込できます。

(8)せたがや福祉区民学会第15回大会 学びあい 広げよう せたがや福祉の輪「“生きる”を支え 未来につなぐ」

日 時:令和5年11月11日(土)正午～午後5:30

会 場:東京農業大学 世田谷キャンパス1号館2階(講義棟)(桜丘1-1-1)

内 容:講演「障害者支援施設こころみ学園とそのワイン醸造所ココ・ファーム・ワイナリーの歩み
～あったもがんばん～」

越知 眞智子 氏(社会福祉法人こころみる会 統括管理者)

分科会(口頭発表、ポスター発表)、ワークショップ、大会プラス、「第15回大会・介護の日」特別企画

<福祉のしごと相談>

研修センターではお仕事の悩み等の相談を無料で行っています。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.setagaya-jinzai.jp/counseling>

お問合せ・詳細は、世田谷区福祉人材育成・研修センターのホームページをご覧ください。

(世田谷区福祉人材育成・研修センター <https://www.setagaya-jinzai.jp>)

【お問合せ】世田谷区福祉人材育成・研修センター 電話:6379-4280 FAX:6379-4281

次回の定期便は令和5年10月25日(水)午後7時以降の予定です。